

日本の歴史 [日本史年表 社会科]

江川剛史(編集)

日本史年表を読み、日本の歴史を学んだ上で、この先を生きてください。

[古代]

[旧石器時代・縄文時代]

[弥生時代]

- ・57年 倭奴国王、後漢に遣使。
- ・107年 倭国王、後漢に遣使。
- ・倭国大乱
- ・239年 邪馬台国の女王卑弥呼、魏に遣使。
- ・266年 邪馬台国の台与が西晋に遣使。

[古墳時代・飛鳥時代]

- ・350年頃 ヤマト王権の統一。
- ・369年 任那の成立。
- ・413年以後 しばしば中国に遣使(倭の五王)。
- ・512年 伽耶(任那)4県を百済に譲渡
- ・527年 筑紫国国造、磐井の乱。
- ・534年 武蔵国造の乱。
- ・538年(一説に552年) 百済の聖王、仏像及び経綸を献ず(儒教伝来、仏教公伝)。
- ・540年 伽耶(任那)問題で大伴金村失脚
- ・552年 蘇我稲目と物部尾輿が崇仏争論を展開
- ・562年 伽耶(任那)の日本府が新羅に滅ぼされる。
- ・新羅人(帰化人)の来航。
- ・587年 丁未の変により蘇我馬子が物部守屋を滅ぼす。
- ・593年 四天王寺造立。
- ・600年 史料上初の遣隋使派遣(隋書より)。
- ・593年 - 622年 聖徳太子の摂政。
- ・603年 冠位十二階を制定。
- ・604年 十七条憲法を制定。
- ・607年 小野妹子を隋に遣わす。
- ・607年 法隆寺の創建。
- ・630年 犬上御田鍬を唐に遣わす。遣唐使の初め。
- ・645年(大化元年) 中大兄皇子と中臣鎌足によって、蘇我氏宗家が滅ぼされる(乙巳の変)。
大化の改新始まる。
- ・646年(大化2年) 改新の詔
- ・663年 白村江の戦い
- ・668年 高句麗が唐・新羅に滅ぼされる。高句麗人渡来(高麗神社)
- ・672年 壬申の乱。飛鳥京に遷都する。
- ・683年頃 富本銭を鑄造する。
- ・684年 八色の姓を制定する。白鳳地震、諸国で官舎・民家が倒壊、土佐で田畑が海没。大津波。
- ・694年 藤原京に遷都する。

- ・701年(大宝元年) 倭国、国号を日本に改める。大宝律令の成立。
- ・708年(和銅元年) 銀錢及び銅錢を鑄造する(和同開珎)。

[奈良時代]

- ・710年(和銅3年) 平城京に遷都する。
- ・712年(和銅5年) 『古事記』の成立。
- ・718年(養老2年) 養老律令の成立(実施は757年(天平宝字元年)から)。
- ・720年(養老4年) 『日本書紀』の成立。
- ・行基ら、僧侶による社会事業が諸国で行われる。
- ・723年(養老7年) 三世一身法を定める。
- ・729年(神亀6年) 長屋王の変
- ・729年(天平元年) 聖武天皇の後に光明子(光明皇后)を冊立。
- ・740年(天平12年) 藤原広嗣の乱
- ・741年(天平13年。一説に738年) 諸国に国分寺・国分尼寺を造らしむ。
- ・743年(天平15年) 墾田永年私財法を定める。
- ・752年(天平勝宝4年) 東大寺大仏の開眼供養。
- ・754年(天平勝宝6年) 唐僧鑑真、来朝して律宗を伝える。
- ・757年(天平宝字元年) 橘奈良麻呂の乱
- ・759年(天平宝字3年) 頃『万葉集』の成立。
- ・764年(天平宝字8年) 藤原仲麻呂の乱(恵美押勝の乱)
- ・765年(天平神護元年) 道鏡、太政大臣禪師となる。
- ・769年(神護景雲3年) 宇佐八幡宮神託事件
- ・782年(延暦元年) 氷上川継の乱
- ・784年(延暦3年) 長岡京に遷都する。

[平安時代]

- ・794年(延暦13年) 平安京に遷都する。
 - ・801年(延暦20年) 坂上田村麻呂、蝦夷を平定する。
 - ・810年(弘仁元年) 蔵人所を置く。
 - ・810年(弘仁元年) 薬子の変
 - ・816年(弘仁7年) このころ検非違使を置く。
 - ・833年(天長10年) 令義解の撰上。
 - ・842年(承和9年) 承和の変
 - ・858年(天安2年) 藤原良房、摂政の職務を行う。
 - ・866年(貞観8年) 応天門の変
 - ・869年(貞観11年) 貞観地震、陸奥国地大震動、大津波。
 - ・878年(元慶2年) 元慶の乱
 - ・887年(仁和3年) 藤原基経、関白となる(関白の初め)。
- 仁和地震、五畿七道諸国大震、大津波。
- ・摂関政治
 - ・888年(仁和4年) 阿衡事件
 - ・893年(寛平5年) 初めて滝口武者(滝口の武士)を置く。
 - ・武士の登場
 - ・894年(寛平6年) 遣唐使を廃止する。

- ・901年(昌泰4年) 昌泰の変(菅原道真、大宰権帥に左遷される。)
- ・905年(延喜5年) 『古今和歌集』の成立。
- ・927年(延長5年) 延喜式の撰上(施行は967年(康保4年)から)。
- ・935年(承平5年) - 941年(天慶4年) 承平天慶の乱
- ・937年(承平7年) 官符を下して、平将門を追捕せしむ。
- ・939年(天慶2年) 平将門の乱
- ・939年(天慶2年) 藤原純友の乱(天慶の乱)
- ・940年(天慶3年) 平貞盛・押領使藤原秀郷ら、平将門を誅する。
- ・941年(天慶4年) 源経基・追捕使小野好古ら、藤原純友を誅する。
- ・939年(天慶2年) - 941年(天慶4年) 天慶の乱(出羽国)
- ・969年(安和2年) 安和の変
- ・988年(永延2年) 尾張の郡司・百姓ら、国守藤原元命の非政を訴える(国司苛政上訴)。
- ・1000年 - 1014年頃 清少納言の『枕草子』、紫式部の『源氏物語』が成立する。
- ・1017年(寛仁元年) 藤原道長、太政大臣となる。
- ・1019年(寛仁3年) 刀伊の入寇
- ・1028年(長元元年) 平忠常の乱
- ・1051年(永承6年) 前九年の役起こる。
- ・1069年(延久元年) 延久の荘園整理令。初めて記録荘園券契所を置く。
- ・1073年(延久5年) 院の蔵人所を置く。
- ・1083年(永保3年) 後三年の役起こる。
- ・1086年(応徳3年) 白河上皇、院政を始める。
- ・1096年(嘉保3年) 永長地震、東海道大津波。
- ・1098年(承德2年) 源義家、昇殿を許される(初めて武士が殿上人となる)。
- ・1132年(長承元年) 平忠盛、昇殿を許される。
- ・1156年(保元元年) 保元の乱
- ・1159年(平治元年) 平治の乱
- ・1167年(仁安2年) 平清盛、太政大臣となる。
- ・1169年(仁安4年/嘉応元年。または1179年(治承3年))
後白河法皇の編による『梁塵秘抄』が成立。
- ・1173年 日宋貿易起きる。
- ・1177年(治承元年) 鹿ヶ谷の陰謀
- ・1180年(治承4年) - 1185年(寿永4年) 治承・寿永の乱(源平合戦)
- ・1180年(治承4年)4月 以仁王、平家追討の令旨を発し、源頼政らとともに挙兵する(以仁王の挙兵)。
- ・1180年(治承4年)6月 福原行幸
- ・1180年(治承4年)8月 源頼朝、伊豆国で挙兵する(石橋山の戦い)。
- ・1180年(治承4年)10月 富士川の戦い
- ・1181年(治承5年)4月 墨俣川の戦い
- ・1183年(寿永2年)5月 俱利伽羅峠の戦い
- ・1183年(寿永2年)11月 水島の戦い
- ・1184年(寿永3年)1月 宇治川の戦い
- ・1184年(寿永3年)2月 源義経ら、摂津国福原で平家軍に大勝する(一ノ谷の戦い)。
- ・1185年(寿永4年)2月 屋島の戦い
- ・1185年(寿永4年)3月 壇ノ浦の戦い(平氏滅亡)

- 1187年 琉球王朝の舜天王統が建国。
- 1189年(文治5年)7月 - 同年9月 奥州合戦
- 1189年(文治5年)8月 阿津賀志山の戦い

[中世]

[鎌倉時代]

- 1184年(寿永3年) 頼朝、鎌倉に公文所・問注所を置く。
- 1185年(文治元年) 諸国に守護地頭を置く。
- 1192年(建久3年) 頼朝、征夷大將軍に任ぜられ、鎌倉に幕府を開く(鎌倉幕府)。
- 1200年(正治2年) 梶原景時の変
- 1203年(建仁3年) 比企能員の变
- 1205年(元久2年) 牧氏事件
- 1212年(建暦2年) 鴨長明の『方丈記』が成立。
- 1213年(建保元年) 泉親衡の乱
- 1213年(建保元年) 和田合戦
- 1220年(承久2年) 慈円の『愚管抄』が成立。
- 1221年(承久3年) 承久の乱
- 1224年(元仁元年) 伊賀氏の变
- 1232年(貞永元年) 御成敗式目(貞永式目)を制定する。
- 1247年(宝治元年) 宝治合戦
- 1259年 琉球王朝の舜天王統が滅び英祖王統が建国。
- 1268年(文永5年) 北条時宗が執権に就く。
- 1272年(文永9年) 二月騒動
- 元寇(蒙古襲来)
- 1274年(文永11年) 文永の役
- 1281年(弘安4年) 弘安の役
- 1285年(弘安8年) 霜月騒動(岩戸合戦)
- 1286年(弘安9年) 両統迭立の議、起こる(翌年、大覚寺統の後宇多天皇が譲位し、持明院統の伏見天皇が即位。)
- 1291年 元が琉球に侵攻
- 1293年(永仁元年) 平禅門の乱。鎌倉大地震。
- 1297年(永仁5年) 永仁の徳政令
- 1305年(嘉元3年) 嘉元の乱
- 1317年(文保元年) 文保の和談
- 1324年(正中元年) 正中の変
- 1325年(正中2年) 安藤氏の乱
- 1331年(元弘元年) 吉田兼好(卜部兼好)の『徒然草』が成立。
- 1331年(元弘元年) - 1333年(元弘3年) 元弘の乱
- 1331年(元弘元年) 後醍醐天皇、山城国笠置山で挙兵する。
- 1333年(元弘3年)5月11日 小手指原の戦い
- 1333年(元弘3年)5月12日 久米川の戦い
- 1333年(元弘3年)5月15日 分倍河原の戦い
- 1333年(元弘3年)5月16日 関戸の戦い
- 1333年(元弘3年)5月22日 東勝寺合戦。北条高時ら、自害して鎌倉幕府滅亡。

- ・1331年(元弘元年) 光厳天皇が即位する(北朝の初め)。

[室町時代]

- ・1333年(元弘3年) 護良親王、征夷大將軍となる。
- ・1333年(元弘3年) 記録所・雑訴決断所・武者所を置く。
- ・1334年(建武元年) 建武の新政。後醍醐天皇による親政。
- ・1334年(建武元年) 『二条河原の落書』が掲げられる。
- ・1335年(建武2年) 中先代の乱
- ・1335年(建武2年) - 1336年(延元元年(北朝 建武3年)) 延元の乱(建武の乱)
- ・1336年(建武3年) 多々良浜の戦い
- ・1336年(延元元年(北朝 建武3年)) 湊川の戦いで、楠木正成が戦死。

[南北朝時代]

- ・南朝
- ・1336年(延元元年) 後醍醐天皇、吉野へ還幸(南朝の初め)。
- ・1339年(延元4年) 北畠親房の『神皇正統記』が成立。
- ・1348年(正平3年(北朝 貞和4年)) 四條畷の戦い
- ・北朝
- ・1336年(北朝 建武3年) 足利尊氏、建武式目を制定し、政権の骨格を示す。
- ・1338年(北朝 暦応元年) 足利尊氏、征夷大將軍に補任され、京都に幕府を開く(室町幕府)。
- ・1351年(北朝 観応2年) 観応の擾乱
- ・1361年(北朝 康安元年、南朝正平16年) 正平地震、大津波。
- ・1368年(北朝 応安元年) 応安の半済令を施行する。
- ・1378年(北朝 永和4年) 足利義満、京都室町通今出川付近に新第(花の御所)を造営し始める。
- ・1379年(北朝 康暦元年) 康暦の政変
- ・1389年(北朝 康応元年) - 1390年(北朝 明德元年) 土岐康行の乱
- ・1391年(北朝 明德2年) 明德の乱
- ・1392年(元中9年(北朝 明德3年)) 南北朝合一(明德の和約)

[室町時代]

- ・1394年(応永元年) 足利義満、太政大臣となる。
- ・1399年(応永6年) 応永の乱
- ・1400年(応永7年) 大塔合戦
- ・1401年(応永8年) 日明貿易(勘合貿易)の開始(1549年(天文18年)まで)。
- ・1407年 琉球王朝第一尚氏が起こる。
- ・1416年(応永23年) 上杉禪秀の乱
- ・1419年(応永26年) 応永の外寇
- ・1428年(正長元年) 正長の土一揆
- ・1429年(正長2年)
- ・播磨の国一揆
- ・大和永享の乱
- ・琉球王国が起こる。
- ・1438年(永享10年) - 1439年(永享11年) 永享の乱
- ・1440年(永享12年) 結城合戦

- ・1441年(嘉吉元年)嘉吉の乱(嘉吉の変)嘉吉の徳政一揆
- ・1443年(嘉吉3年)禁闕の変
- ・1455年(享徳3年) - 1483年(文明14年)享徳の乱
- ・1457年(長祿元年)コシヤマインの戦い
- ・1466年(文正元年)文正の政変

[戦国時代(日本)]

- ・1467年(応仁元年) - 1477年(文明9年)応仁の乱(戦国時代始まる)
- ・1469年 琉球王国で第二尚氏が起こる。
- ・1485年(文明17年) - 1493年(明応2年)山城国一揆
- ・1486年(文明18年)雪舟、『山水長巻』を完成させる。
- ・1487年(長享元年) - 1505年(永正2年)長享の乱
- ・1487年(長享元年) - 1491年(延徳3年)長享・延徳の乱
- ・1488年(長享2年)加賀一向一揆
- ・1489年(延徳元年)足利義政、銀閣を完成させる(慈照寺の創建は、翌1490年(延徳2年)。)。
- ・1493年(明応2年)明応の政変(これを戦国時代の始まりとする説もある)
- ・1498年(明応7年)明応地震、東海道大津波。
- ・1510年(永正7年)三浦の乱
- ・1523年(大永3年)寧波の乱
- ・1531年(享祿4年)享祿の乱
- ・1532年(天文元年) - 1535年(天文4年)天文の乱
- ・1536年(天文5年)天文法華の乱
- ・1543年(天文12年、一説に1542年(天文11年))ポルトガル人、大隅国種子島に漂着し、鉄砲を伝える。
- ・1549年(天文18年)イエズス会のフランシスコ・ザビエル、薩摩国鹿児島に上陸し、キリスト教を伝える。
- ・1550年代 南蛮貿易はじまる。
- ・1553年(天文22年) - 1564年(永祿7年)川中島の戦い
- ・1553年(天文22年)第1次合戦
- ・1555年(天文24年)第2次合戦
- ・1557年(弘治3年)第3次合戦
- ・1561年(永祿4年)第4次合戦。最大の激戦。
- ・1564年(永祿7年)第5次合戦
- ・1555年(弘治元年)厳島の戦い
- ・1560年(永祿3年)桶狭間の戦い
- ・1565年～1566年 中濃攻略戦
- ・1568年(永祿11年)織田信長、足利義昭を奉じて入京する。
- ・1570年(元龜元年)姉川の戦い
- ・1570年(元龜元年)布部山の戦い
- ・1572年(元龜3年)二俣城の戦い
- ・1572年(元龜3年)三方ヶ原の戦い
- ・1573年(天正元年)織田信長、足利義昭を追放して、室町幕府滅亡。

[近世]

[安土桃山時代]

- ・1575年(天正3年) 長篠の戦い
- ・1576年(天正4年) 安土城の築城開始。
- ・1578～1579年(天正6～7年) 第一次天正伊賀の乱
- ・1581年(天正9年) 第二次天正伊賀の乱
- ・比自山城の戦い
- ・1582年(天正10年) 魚津城の戦い
- ・1582年(天正10年) 本能寺の変
- ・1582年(天正10年) 山崎の戦い - 清洲会議
- ・1582年(天正10年) - 1590年(天正18年) 天正遣欧使節が渡欧。
- ・1582年(天正10年) - 1598年(慶長3年) 太閤検地
- ・1584年(天正12年) 小牧・長久手の戦い
- ・1585年(天正13年) 羽柴秀吉(豊臣秀吉)、関白となる(翌年、太政大臣となり、豊臣の姓を賜う。)
- ・1586年(天正13年11月) 天正地震、帰雲城埋没、長浜城倒壊、山内一豊の娘、乳母ら圧死。
- ・1587年(天正15年) 豊臣秀吉が、バテレン追放令を定め、カトリック教会の宣教師を追放する。
- ・1588年(天正16年) 豊臣秀吉が、刀狩令を定める。
- ・1590年(天正18年) 小田原征伐(豊臣秀吉の全国統一)
- ・1591年(天正19年) 豊臣秀吉、千利休に切腹を命じる。
- ・1591年(天正19年) 豊臣秀吉が、身分統制令を定め、士農工商の身分体系を確定する。
- ・1592年(文禄元年) 人掃令を定め、全国の戸口調査を行う。
- ・文禄・慶長の役(朝鮮出兵)
- ・1592年(文禄元年) - 1593年(文禄2年) 文禄の役
- ・1597年(慶長2年) - 1598年(慶長3年) 慶長の役
- ・1596年(慶長元年) サン＝フェリペ号事件。慶長伏見地震、伏見城大破。
- ・1598年(慶長3年) 豊臣秀吉、伏見城(後の桃山)で没する。
- ・1600年(慶長5年) 関ヶ原の戦い、イギリス・オランダの貿易商人が日本に上陸。

[江戸時代]

- ・初期
- ・1601年(慶長6年) 慶長金・慶長銀鑄造開始。
- ・1603年(慶長8年) 徳川家康、征夷大將軍となり、江戸幕府を開く。
- ・1609年(慶長14年) 薩摩藩が琉球王国第二尚氏を占領し従属国にする。朝鮮と己酉約条を結ぶ。
- ・1611年(慶長16年) 慶長三陸地震、大津波で伊達領大被害。
- ・1614年(慶長19年) - 1615年(元和元年) 大坂の陣
- ・1614年(慶長19年) 大坂冬の陣
- ・1615年(元和元年) 大坂夏の陣。豊臣氏滅ぶ。
- ・1615年(元和元年) 武家諸法度(元和令)、禁中並公家諸法度を定める。
- ・1616年(元和2年) 欧船の来航を平戸・長崎に制限する。
- ・1617年(元和3年) 鳥取藩の町人が日本海に浮かぶ竹島を発見。
- ・1623年(元和9年) 徳川家光、伏見城で征夷大將軍の宣下を受ける。
- ・1629年(寛永6年) 紫衣事件

- 1633年(寛永10年) 黒田騒動
- 1633年(寛永10年) 奉書船以外の海外渡航を禁じ、海外渡航者の帰国を制限する。
- 1635年(寛永12年) 柳川一件
- 1635年(寛永12年) 参勤交代制を確立する。
- 1636年(寛永13年) 浅草・芝・坂本で寛永通寶鑄造開始、三貨体制確立。
- 1637年(寛永14年) - 1638年(寛永15年) 島原の乱
- 1639年(寛永16年) ポルトガル人の来航を禁じる。
- 1641年(寛永18年) オランダ人を長崎出島に移す(鎖国の完成)。
- 1642年(寛永19年) 頃 寛永の大飢饉
- 1643年(寛永20年) 田畑永代売買禁止令を定める。
- 1651年(慶安4年) 由井正雪の乱(慶安の変)
- 寛文の二大美事(武家諸法度の改定(寛文令))
- 1663年(寛文3年) 殉死を禁じる。
- 1665年(寛文5年) 大名の人質を廃止する。
- 1666年(寛文6年) オランダ風説書(現存する邦文最古のもの)の初め。
- 1657年(明暦3年) 明暦の大火
- 1660年(万治3年) 伊達騒動
- 1669年(寛文9年) シャクシャインの戦い
- 1670年(寛文10年) 紀州藩の蜜柑船が小笠原諸島を発見。
- 1679年(延宝7年) - 1681年(天和元年) 越後騒動
- 中期
- 1682年(天和2年) 井原西鶴、『好色一代男』を発表。
- 1683年(天和3年) 八百屋お七事件
- 1684年(貞享元年) 渋川春海、貞享暦を作る。
- 1687年(貞享4年) 生類憐れみの令を定める。
- 1692年(元禄5年) 日本と朝鮮の間に竹島をめぐる領土問題が発生(竹島一件)。
- 1695年(元禄8年) 元禄の貨幣吹替、元禄金・元禄銀の品位を下げ、通貨量を増大。
- 1697年(元禄10年) 宮崎安貞、『農業全書』を刊行する。
- 1701年(元禄14年) 赤穂事件
- 1703年(元禄16年) 近松門左衛門の『曾根崎心中』、人形浄瑠璃により初演される。元禄地震、大津波、関東諸国大被害。
- 1707年(宝永4年) 宝永地震、五畿七道諸国強震、東海道・南海道に大津波。富士山宝永大噴火(宝永山誕生)
- 正徳の治
- 1709年(宝永6年) 間部詮房・新井白石を登用する。
- 1712年(正徳2年) 勘定吟味役を再び設置する。
- 1715年(正徳5年) 海舶互市新例を定める。
- 享保の改革
- 1716年(享保元年) 徳川吉宗、征夷大將軍となる。
- 1717年(享保2年) 大岡忠相を町奉行(江戸南町奉行)に登用する。
- 1721年(享保6年) 目安箱を設置する。
- 1722年(享保7年) 上米の制を定める。
- 1723年(享保8年) 足高の制を定める。
- 1742年(寛保2年) 公事方御定書(御定書百箇条)を定める。

- 1753年(宝暦3年) 宝暦治水事件
- 1758年(宝暦8年) 宝暦事件
- 1767年(明和4年) 明和事件
- 田沼時代
- 1767年(明和4年) 田沼意次、側用人となる。
- 1771年(明和8年) 八重山地震津波、宮古・八重山に大津波。
- 1772年(安永元年) 田沼意次、老中となる。
- 1782年(天明2年) 下総国印旛沼を開墾する(1786年(天明6年)に中止。)
- 1784年(天明4年) 蝦夷地開拓を企図し、調査させる。
- 1785年(天明5年) 下総国手賀沼を開墾する(翌年完成、洪水にて流失。)
- 1786年(天明6年) 田沼意次、罷免される(翌年、減封され、相良城を没収される。)
- 1783年(天明3年) 浅間山噴火
- 1783年(天明3年) - 1788年(天明8年) 天明の大飢饉
- 寛政の改革
- 1787年(天明7年) 松平定信、老中筆頭となり、儉約令を発する。
- 1789年(寛政元年) 棄捐令を定める。
- 1790年(寛政2年) 寛政異学の禁
- 1791年(寛政3年) 江戸に町会所を建て、七分積金制を創設。
- 1792年(寛政4年) 林子平の『海国兵談』(前年に出版)による筆禍事件。島原大変肥後迷惑。
- 尊号一件(尊号事件)
- 1789年(寛政元年) 光格天皇が実父典仁親王に太上天皇の尊号を贈ろうとするも、幕府に拒絶される。
- 1791年(寛政3年) 一条輝良、新たに関白となり、再度幕府に要求。
- 1793年(寛政5年) 議奏・中山愛親ら、関東へ下向して幕府の審問を受け、免職される。
- 1788年(天明8年) 京都天明の大火、皇居炎上する。
- 1789年(寛政元年) クナシリ・メナシの戦い。
- 1791年(寛政3年) 米国商船レディ・ワシントン号が、紀伊大島に来航。
- 1792年(寛政4年) ロシア使節ラクスマン、伊勢の漂民・大黒屋光太夫を伴い蝦夷地根室に来航、通商を要求するも幕府は拒絶。
- 1797年(寛政9年) イギリス船、蝦夷地室蘭に来航。
- 1797年(寛政9年) 昌平坂学問所(聖堂)を官学校とする。
- 1798年(寛政10年) 本居宣長、『古事記伝』を完成させる。
- 1800年(寛政12年) 伊能忠敬、蝦夷地を測量する。
- 後期
- 1804年(文化元年) ロシア使節ニコライ・レザノフ、長崎に来航し通商を要求。
- 1807年(文化4年) 箱館奉行を廃止し、松前奉行を置く。
- 1808年(文化5年) 江戸湾(東京湾)沿岸の砲台修築を起工する。間宮林蔵が樺太を探検し間宮海峡(タートル海峡)を発見する。
イギリスの軍艦フェートン号が長崎に来航して補給を強要、長崎奉行・松平康英が引責して自殺(フェートン号事件)。
- 1811年(文化8年) ロシアの軍艦艦長ヴァーシリー・ゴローニン、国後島で捕らえられる(ゴローニン事件)。
- 1825年(文政8年) 異国船打払令(外国船打払令、異国船無二念打払令)。
- 1828年(文政11年) オランダ商館付のドイツ人医師シーボルトに諜報の嫌疑がかけられ、連座

した天文方・高橋景保ら処罰される(シーボルト事件)。

- ・1833年(天保4年) - 1839年(天保10年) 天保の大飢饉
- ・1834年(天保5年) 水野忠邦、老中となる。
- ・1835年(天保6年) 竹島事件
- ・1837年(天保8年) 大塩平八郎の乱。生田万の乱。アメリカ船モリソン号、漂流を伴い相模国浦賀に入港するも、打払令により撃退される(モリソン号事件)。
- ・1839年(天保10年) 蛮社の獄
- ・天保の改革
- ・1842年(天保13年) 天保薪水給与令
- ・1844年(弘化元年) オランダ国王ヴィレム2世、親書を送り開国を勧告する。
- ・1846年(弘化3年) アメリカ使節ジェームズ・ビッドル、相模国浦賀に来航し通商を要求。
- ・末期(幕末)
- ・1853年(嘉永6年) 黒船来航: マシュー・ペリー艦隊、プチャーチン艦隊来航。
- ・1854年(嘉永7年/安政元年) 日米和親条約、安政東海地震、安政南海地震。11月改元。
- ・1855年(安政2年) 安政江戸地震(安政の大地震)、日露和親条約調印。
- ・1856年(安政3年) タウンゼント・ハリスが下田に着任
- ・1858年(安政5年) 日米修好通商条約調印
- ・1859年(安政6年)
- ・安政の大獄
- ・1860年(安政7年/万延元年) 桜田門外の変。3月、改元。
- ・1861年(万延2年/文久元年) 2月、改元。ロシア軍艦対馬占領事件
- ・1862年(文久2年) 坂下門外の変、寺田屋事件、生麦事件
- ・1863年(文久3年) 薩英戦争、八月十八日の政変、生野の変
- ・1864年(文久4年/元治元年) 2月、改元。水戸天狗党の乱、池田屋事件・禁門の変、四国連合艦隊下関砲撃事件
- ・長州征討(長州征伐)
- ・1864年(元治元年) 第一次長州征討
- ・1865年(元治2年/慶応元年) 4月、改元。
- ・1865年(慶応元年) 第二次長州征討
- ・1866年(慶応2年) 薩長同盟
- ・1867年(慶応3年) 大政奉還・王政復古
- ・1868年(慶応4年/明治元年) 9月、改元(1月1日に遡って適用)。
- ・1868年(慶応4年) 戊辰戦争
- ・鳥羽・伏見の戦い、上野戦争、北越戦争、会津戦争、箱館戦争

[近代]

[明治時代]

- ・1868年(明治元年)

明治維新、神仏分離令、7月江戸は東京と改称、鎮将府が置かれ、江戸府は東京府となった。東京行幸(9月20日発駕～10月12日東京着)、京都還幸(11月)。

この年、現在の長野・栃木などの諸県で農民騒擾。

- ・1869年(明治2年)

東京奠都。: 戊辰戦争の終了、五稜郭の戦い。版籍奉還、またも東幸(3月)。

- ・1870年(明治3年)

日章旗が国旗となる(商船規則)。樺太開拓使設立。庚午事変。苗字許可令(庶民苗字差許)。横浜毎日新聞発刊。

・1871年(明治4年)

新貨条例制定。廃藩置県、全国の府県を改廃(3府72県となる)。

戸籍法を定める(翌1872年2月1日より実施:壬申戸籍)、日清修好条規、新貨条例。

この年、現在の岡山・島根などの諸県で旧藩主の東京移住に反対して騒擾。岩倉使節団派遣。宮古島島民遭難事件。

・1872年(明治5年)

学制。太陽暦採用。琉球藩設置。はじめて全国の戸籍調査を実施(総人口3311万825万人)太陽暦(グレゴリオ暦)の採用

(十一月九日の改暦詔書。2月15日、田畑永代売買禁止令を解く、明治5年12月2日の翌日を明治6年1月1日とした)。

・1873年(明治6年)

神武天皇の即位日を2月11日に改めて、紀元節を制定する。徴兵令。地租改正。征韓論問題(明治六年政変:西郷隆盛・板垣退助等が下野)

・1874年(明治7年)

民選議院設立建白書。佐賀の乱。台湾出兵。この年、秋田・高知などの諸県で地租改正反対などの農民騒擾約21件。

・1875年(明治8年)

2月13日、平民の称姓布告。4月14日、左院・右院を廃し、元老院・大審院・地方官会議を設置し、暫時立憲政体を建てるとの詔勅出る。

樺太・千島交換条約。6月20日、第1回地方官会議開く。6月28日、讒謗律・新聞紙条例を定める。9月30日、江華島事件起こる。

この年、福岡・島根などで農民騒擾約15件。大阪会議、秩禄処分、国立銀行条例

・1876年(明治9年)

日朝修好条規(江華条約)、帯刀を禁止(廃刀令)、筑摩県以下の14県を廃合(3府35県)、神風連の乱・秋月の乱・萩の乱・思案橋事件起こる。

茨城県農民一揆・伊勢暴動(三重県農民一揆)、愛知県・岐阜県・堺県下へも波及。

この年、鳥取・長野などの諸府県で主に地租・地価改定を巡り農民騒動約26件。

小笠原諸島を日本の領有とする。

・1877年(明治10年)

地租を100分の2.5へ軽減、2月15日、西南戦争始まる(9月24日、西郷隆盛自刃)。2月28日、熊本県民3000人暴動。

8月、コレラ、長崎・横浜に発生(~10、全国に流行)。

この年、熊本をはじめ諸県で農民騒動約47件。

・1878年(明治11年)

地方三新法、紀尾井坂の変、1876年1月1日調査の戸籍表を発表(戸数7,293,110人、人口34,338,400)。竹橋事件

・1879年(明治12年)

8月31日、明宮嘉仁親王(大正天皇)誕生。沖縄県を設置(琉球処分)。

・1880年(明治13年)

国会期成同盟が結成される。君が代に曲がつけられる

・1881年(明治14年)

開拓使官有物払下げ事件、明治十四年の政変。国会開設の詔勅出される。→大隈重信失脚後、

大蔵卿松方正義による松方デフレ。

・1882年(明治15年)

福島事件。壬午事変

・1883年(明治16年)

陸軍大学校開設。鹿鳴館開館。

・1884年(明治17年)

群馬事件、加波山事件、秩父事件、甲申政変、大同団結運動

・1885年(明治18年)

大阪事件、天津条約(日清)、内閣制度が発足。

・1886年(明治19年)

ノルマントン号事件

・1887年(明治20年)

保安条例

・1888年(明治21年)

海軍大学校開設。日墨修好通商条約締結。香川県が愛媛県より独立。

・1889年(明治22年)

大日本帝国憲法発布。衆議院議員選挙法・貴族院令など公布。市制・町村制が施行。

・1890年(明治23年)

第1回衆議院議員総選挙(翌1891年3月7日閉会)、第1回帝国議会召集、『教育ニ関スル勅語』発布、府県制・郡制が執行される。年末より「明治23年恐慌」始まる。

・1891年(明治24年)

大津事件、足尾銅山鉍毒事件、濃尾地震

・1892年(明治25年)

第2回衆議院議員総選挙。

・1894年(明治27年)

第3回衆議院議員総選挙、第4回衆議院議員総選挙、甲午農民戦争→日英通商航海条約→日清戦争(-1895年[明治28年])。

・1895年(明治28年)

下関条約で日本が台湾・澎湖諸島・遼東半島を獲得、三国干渉で遼東半島を領土剥奪。八幡製鉄所

・1896年(明治29年)

明治三陸地震

・1897年(明治30年)

貨幣法制定

・1898年(明治31年)

第5回衆議院議員総選挙、大津事件、第6回衆議院議員総選挙。

・1900年(明治33年)

義和団の乱(義和団事件)。治安警察法

・1901年(明治34年)

4月29日、迪宮裕仁親王(昭和天皇)誕生。足尾銅山鉍毒事件、官営八幡製鉄所の操業が開始される。

・1902年(明治35年)

日英同盟締結。第7回衆議院議員総選挙。

・1903年(明治36年)

第 8 回衆議院議員総選挙。

・1904 年(明治 37 年)

日露戦争(- 1905 年[明治 38 年])、第 9 回衆議院議員総選挙。

・1905 年(明治 38 年)

日本海海戦。ポーツマス条約。日比谷焼打事件。第二次日韓協約。

・1906 年(明治 39 年)

鉄道国有法公布。南満州鉄道設立。

・1907 年(明治 40 年)

ハーグ密使事件

・1908 年(明治 41 年)

赤旗事件。第 10 回衆議院議員総選挙。

・1909 年(明治 42 年)

伊藤博文暗殺

・1910 年(明治 43 年)

韓国併合。大逆事件(幸徳事件ほか)。

・1911 年(明治 44 年)

関税自主権の回復により、幕末以来の不平等条約が完全撤廃される。

・1912 年(明治 45 年/大正元年)

第 11 回衆議院議員総選挙。第一次護憲運動(憲政擁護運動)。7 月 30 日、明治天皇崩御、皇太子嘉仁親王が天皇に踐祚、大正に改元される。

[大正時代]

・1912 年(大正元年)

7 月 30 日、明治天皇崩御、皇太子嘉仁親王が天皇に踐祚、大正に改元される。明治天皇大葬の礼。乃木希典陸軍大将夫妻が殉死する。

第 3 次桂内閣成立。憲政擁護会が結成。火力発電を抜いて水力発電量が第 1 位になる。友愛会結成。

(この年は中華民国が成立した年で民国紀元の中華民国元年と同年である)

・1913 年(大正 2 年)

大正政変(第三次桂太郎内閣総辞職)、山本権兵衛内閣成立。アメリカ合衆国のカリフォルニア州で排日土地法成立。宝塚唄歌隊(後の宝塚歌劇)誕生。

・1914 年(大正 3 年)

鹿児島県の桜島が大噴火して大隅半島と陸続きになる。外電によりシーメンス事件発覚。大正天皇即位奉祝「東京大正博覧会」始まる。

「カチューシャの唄」の流行。日本初の国産車登場。

第一次世界大戦勃発。大日本帝国がドイツ帝国に宣戦布告。東京駅開業。

・1915 年(大正 4 年)

日本が中華民国の袁世凱政権に対華 21 ヶ条を要求。第 12 回衆議院議員総選挙で与党が圧勝。選挙干渉などが起きる。第 1 回全国中等学校優勝野球大会開催。

大正天皇即位の礼。東京証券取引所で空前の出来高。

・1916 年(大正 5 年)

吉野作造が「中央公論」で「民本主義」を提案。夏目漱石死去。

・1917 年(大正 6 年)

4 月 20 日、第 13 回衆議院議員総選挙(政友会 165 議席、憲政会 121 議席、国民党 35 議席、無所属 60 議席)。ロシア革命。

中国での日本権益に関する米国との石井・ランシング協定締結。

・1918年(大正7年)

シベリア出兵。1918年米騒動。松下幸之助が二股ソケットを売り出す。鈴木三重吉が「赤い鳥」創刊。

第1次世界大戦終結。武者小路実篤が宮崎県に「新しき村」を建設。大学令公布。

・1919年(大正8年)

パリ講和会議開催。関税自主権回復。3月1日に朝鮮半島で三・一独立運動。5月4日に中華民国で五四運動。モスクワでコミンテルン創立大会。

7月13日、寛城子事件。カルピス発売。選挙法改正。全国普選期成大会開催。「東京節」の流行。

・1920年(大正9年)

国際連盟設立。尼港事件。新婦人協会設立。大正天皇の第1回病状発表がされる。上野公園で日本初のメーデー。

5月10日、第14回衆議院議員総選挙(政友会278議席、憲政会110議席、国民党29議席、無所属47議席)、

第1回国勢調査(総人口7698万8379人、内地5596万3053人)。明治神宮造営工事が施工。

11月4日、尾崎行雄・犬養毅島田三郎ら、政界革新普選同盟会を結成。

・1921年(大正10年)

安田善次郎暗殺。原敬暗殺事件。皇太子裕仁親王の訪欧の実施と摂政への就任。羽仁もと子の自由学園が創立。

・1922年(大正11年)

ワシントン会議開催、(四カ国条約、九カ国条約、ワシントン海軍軍縮条約)。山県有朋・森鷗外死去。大阪市・名古屋市・八幡市で官業労働者がデモ。

堺利彦・山川均が日本共産党結成。アインシュタイン来日。

・1923年(大正12年)

関東大震災、『国民精神作興ニ関スル詔書』が發布される。「船頭小唄」の流行。丸の内ビルディング完成。亀戸事件。甘粕事件。虎の門事件。

・1924年(大正13年)

排日移民法が米国連邦議会で成立。皇太子で摂政宮の裕仁親王が成婚。

第15回衆議院議員総選挙(護憲三派大勝、憲政会151議席、政友会105議席、革新倶楽部30議席、政友本党109議席、無所属69議席)、メートル法実施。

甲子園球場完成。婦人参政権獲得期成同盟会が結成。第二次護憲運動

・1925年(大正14年)

治安維持法制定。普通選挙法制定。日ソ基本条約締結。日本政府がソビエト連邦を承認。日本初のラジオ放送。

・1926年(大正15年/昭和元年)

1月30日第一次若槻礼次郎内閣(憲政党内閣)成立。労働農民党結成。日本統治時代の朝鮮で6・10万歳運動。日本放送協会設立。

12月25日、大正天皇崩御、皇太子裕仁親王が天皇に踐祚。同日昭和に改元。

[昭和時代(戦前年)]

・1927年(昭和2年) 昭和金融恐慌、東方会議、山東出兵

・1928年(昭和3年) 三・一五事件、済南事件、張作霖爆殺事件

・1929年(昭和4年) 世界恐慌

・1930年(昭和5年) 昭和恐慌

・1931年(昭和6年) 中村大尉事件、柳条湖事件、満州事変、三月事件、十月事件

- 1932年(昭和7年) 血盟団事件、五・一五事件、第一次上海事変
- 1933年(昭和8年) 国際連盟脱退、滝川事件、神兵隊事件
- 1934年(昭和9年) 帝人事件
- 1935年(昭和10年) 相沢事件、天皇機関説問題
- 1936年(昭和11年) 二・二六事件、綏遠事件、西安事件
- 1937年(昭和12年) 盧溝橋事件、第二次上海事変(日中戦争(支那事変)始まる)
- 1938年(昭和13年) 張鼓峰事件。国家総動員法、臨時通貨法制定。
- 1939年(昭和14年) 第二次世界大戦始まる、ノモンハン事件
- 1940年(昭和15年) 日独伊三国軍事同盟
- 1941年(昭和16年) ゴルゲ事件、大政翼賛会、日ソ中立条約、マレー沖海戦。
12月8日 南方作戦発動、太平洋戦争(大東亜戦争)始まる。

[太平洋戦争の年表]

•1941年(昭和16年)

12月8日 日本、英米に宣戦布告(太平洋戦争(大東亜戦争)開戦)。

開戦の詔書(米國及英國ニ對スル宣戦ノ詔書)が発せられる。

日本軍、英領マレー半島のコタバル、タイ南部のパタニとシンゴラ(ソククラ)に上陸(マレー作戦の開始)。広東省から英領香港攻撃開始(香港の戦い)。

ワード号事件

真珠湾攻撃

中華民国国民政府、日独伊に宣戦布告。

米領フィリピン上空で航空戦(フィリピンの戦いの開始)。

12月10日 マレー沖海戦。グアムの戦い。日本軍、ルソン島北部(アパリ、ビガン)上陸。グアム、タラワ、マキン占領。

オランダ、日本に宣戦布告。

12月11日 日本軍、ウェーク島攻略失敗(ウェーク島の戦い)。

12月12日 日本軍、香港九龍市を制圧、英軍は香港島へ逃走。

12月15日 日本軍、ペナン島占領。

12月16日 日本軍、マレー半島アロールスター占領。

12月16日 日本軍、北ボルネオ(コタキナバル)に上陸。

12月16日 戦艦「大和」が竣工。

12月20日 日本軍、フィリピンミンダナオ島ダバオに上陸。

12月21日 日本政府、タイと攻守同盟を締結(日泰同盟)。

12月23日 日本軍、ウェーク島占領。

12月25日 日本軍、香港島を制圧、香港のイギリス軍降伏。

•1942年(昭和17年)

1月2日 日本軍、ルソン島マニラを無血占領。

1月8日 連合軍、タイ攻撃開始。

1月11日 日本軍、マレー半島クアラランプール占領。

日本、オランダに宣戦布告。

1月15日 日本軍、英領ビルマ(現ミャンマー)攻撃部隊がタイに集結。

1月23日 日本軍、ニューブリテン島ラバウル占領。

1月24日 バリクパパン沖海戦。

1月25日 タイ、英米に宣戦布告。日本軍、バリクパパン占領。

1月27日 エンドウ沖海戦。
1月31日 日本軍、タイからビルマ侵攻開始。マレー半島ジョホールバル占領。
2月 アメリカ人スティルウィルが中国国民党軍参謀となる。
2月1日 日本軍、シンガポールの石油施設を砲撃。米機動部隊、マーシャル諸島来襲。
2月4日 ジャワ沖海戦。
2月7日 日本軍、シンガポール北東のウビン島に牽制上陸。
2月8日 日本軍、シンガポール北西海岸より上陸(シンガポールの戦い)。
2月14日 日本軍、蘭領東インド(現インドネシア)スマトラ島パレンバンを落下傘部隊で占領。
2月15日 シンガポールの英豪軍が降伏。
2月20日 バリ島沖海戦。ニューギニア沖海戦。
2月24日 米機動部隊、ウェーク島来襲。日本軍伊17潜、カリフォルニア州サンタバーバラを砲撃。
2月26日・28日 スラバヤ沖海戦。
3月 フィリピン統一抗日人民軍(フク団)結成。
3月 米、中国に5億ドル借款成立。
3月1日 バタビヤ沖海戦。日本軍、蘭領東インドジャワ島スランに上陸。
3月4日 米機動部隊、南鳥島来襲。
3月5日 日本軍、ジャワ島バタビア(現ジャカルタ)を占領。
3月7日 東インドのオランダ軍降伏。
3月8日 日本軍、英委任統治領ニューギニア島ラエとサラモアに上陸、占領(東部ニューギニアの戦い)。ビルマ(現ミャンマー)ラングーン(現ヤンゴン)占領。
3月13日 アメリカ軍フィリピン司令官マッカーサー、フィリピンから逃亡。
4月5日-9日 日本軍、セイロン(現スリランカ)コロomboの英軍基地を空襲。セイロン沖海戦。
4月18日 米空母から発進したB-25爆撃機によるドーリットル空襲(東京初空襲)。以後本土空襲の年表は空襲にて。
5月1日 日本軍、ビルマ中部マンダレー占領。
5月3日 日本軍、ソロモン諸島ツラギ占領(MO作戦始まる)。
5月4日 日本軍、英領ビルマのアキャプ占領、ビルマ制圧完了。南方作戦完遂。
5月7日-8日 米領フィリピン・コレヒドール島の米軍降伏。珊瑚海海戦。
5月10日 日本軍、ミンダナオ島を占領。
5月29日 日本軍の特殊潜航艇、マダガスカル島のディエゴ・スアレスのイギリス軍基地を攻撃(マダガスカル島の戦い)。
5月31日 日本軍の特殊潜航艇、オーストラリアのシドニーのイギリス軍艦艇を攻撃。(特殊潜航艇によるシドニー港攻撃)
6月5日-7日 ミッドウェー海戦で日本軍敗北。ここで日本の空母である、赤城、加賀、蒼龍、飛龍が失われる。
6月7日 日本軍、米アリューシャン列島キスカ島に上陸、占領。
6月8日 日本軍、アリューシャン列島アッツ島に上陸、占領。
6月16日 日本軍、ニューギニア島ポートモレスビーの連合軍基地を空襲。
6月20日 伊26潜、バンクーバーのカナダ軍基地を砲撃。
6月21日 伊25潜、オレゴン州アストリアの米軍基地を砲撃。
7月 日本軍、フィリピン全土占領。
8月 イギリス領インドで反英暴動。
8月7日 米軍、ソロモン諸島のガダルカナル島、ツラギ島、ガブツ島、タナンボゴ島に上陸(ガダ

ルカナル島の戦い、連合軍の本格的反攻始まる)。

8月8日 第一次ソロモン海戦

8月24日 第二次ソロモン海戦

9月9日 伊25潜より発進した艦載機がアメリカ本土のオレゴン州を空襲。

9月15日 伊19潜、米空母ワスプ撃沈。

9月29日 伊25潜より発進した艦載機、アメリカ本土のオレゴン州を再度空襲

10月 英米、中国における治外法権撤廃を声明、不平等条約を廃止。

10月 重慶で英米中ソ対日作戦会議。

10月11日 サボ島沖海戦

10月13日 金剛型戦艦の金剛と榛名による夜間艦砲射撃 ヘンダーソン基地艦砲射撃(ヘンダーソン飛行場艦砲射撃)が行われる

10月26日 南太平洋海戦。米軍の稼動空母が0隻になる。しかし、日本側は多くの航空機パイロットを失う結果を出す。

戦術的にはアメリカの勝利。

11月12日 第三次ソロモン海戦

11月30日 ルンガ沖夜戦

12月8日 ニューギニア島バサプアの日本軍全滅。

・1943年(昭和18年)

1月 レンネル島沖海戦

1月 - 3月 カサブランカで英米首脳会談。

2月 日本軍、オーストラリアのポートダーウィン爆撃。

2月1日-7日 日本軍、ガダルカナル島撤退(ケ号作戦)ガダルカナル島撤退作戦。

2月10日 - 3月下旬 日本軍、第一次アキュブ作戦開始(三一号作戦)。

3月2日 ビスマルク海海戦

3月26日 アッツ島沖海戦

4月1日 南樺太を内地に編入。

4月7日-16日 い号作戦

4月18日 山本五十六連合艦隊司令長官、ブーゲンビル島上空で戦死(海軍甲事件)。

5月 日本、学徒戦時動員体制の発表(学徒出陣)。

5月12日 米軍、アッツ島上陸(5月29日、日本軍全滅し「玉砕」の語の使用始まる)。

6月8日 長門型戦艦二番艦の陸奥が第三砲塔爆発により柱島泊地にて沈没。

7月6日 クラ湾夜戦

7月12日 コロンバンガラ島沖海戦

7月29日 日本軍キスカ島から撤退(キスカ島撤退作戦)。

8月 日本軍、バー・モウを首班としてビルマ独立を宣言。

8月 カナダ・ケベックで英米首脳会談。

8月6日 ベラ湾夜戦

9月 イタリア、連合軍に降伏。

9月10日 鳥取地震が発生。鳥取市が壊滅し1083名(1100名以上とも)が死亡。情報統制の中、国内外から支援。

9月17日 連合軍、ラエを占領。

9月30日 御前会議で絶対国防圏構想を決定。

10月 日本軍、フィリピン独立を許可。

10月6日 ベララベラ海戦
10月21日 東京・明治神宮外苑にて出陣学徒壮行式開催(学徒出陣のはじまり)。
10月24日 スバス・チャンドラ・ボースがシンガポールで自由インド仮政府の成立を宣言。
10月26日 自由インド、英米に宣戦布告。
11月 東京で大東亜会議を開催、大東亜共同宣言を発表。
11月1日 ブーゲンビル島沖海戦
11月21日 米軍、マキン島・タラワ島上陸(11月23日 日本軍玉砕)。
11月22日-26日 エジプト・カイロで英米中首脳会談(カイロ会談)。
11月24日 セント・ジョージ岬沖海戦
11月28日-12月1日 イラン・テヘランで英米ソ首脳会談(テヘラン会談)。
12月5日 マーシャル諸島沖航空戦

・1944年(昭和19年)

1月 イラン、英ソと軍事同盟を結び対日断交。
2月3日 日本軍、第二次アキャブ作戦開始。
2月6日 クェゼリン島の日本軍玉砕。
2月17日 トラック島空襲
2月22日 エニウエトク環礁(ブラウン環礁)の日本軍玉砕。
2月26日 日本軍、第二次アキャブ作戦を中止。
3月8日 日本軍、インパール作戦開始。
3月31日 古賀峯一連合艦隊司令長官が殉職(海軍乙事件)
4月17日 - 12月10日 大陸打通作戦
5月25日 日本軍、洛陽占領。
6月15日 米軍、サイパン上陸(サイパンの戦い。7月7日日本軍玉砕、在住日本人1万人死亡)。
6月16日 米軍、中国大陸から北九州へ初空襲。
6月19日 マリアナ沖海戦
この戦いで日本は航空戦力と空母、大鳳、翔鶴を失い、完全に制空権を奪われる。
7月4日 日本軍、インパール作戦を中止。
7月18日 東條英機内閣総辞職。
7月22日 小磯国昭内閣成立。
8月2日 テニアン島の日本軍玉砕。(テニアンの戦い)
8月11日 グアム島の日本軍玉砕。(グアムの戦い)
9月11日 米軍、ペリリュー島上陸。(ペリリューの戦い)
10月10日 米軍、沖縄、台湾を空襲(十・十空襲)。
10月12日 台湾沖航空戦
10月20日 米軍、フィリピン・レイテ島に上陸(レイテ島の戦い)。
10月23日 レイテ沖海戦 この戦いで日本の空母戦力、瑞鶴、瑞鳳、千歳、千代田が沈没。
日本側は主力本隊の栗田艦隊、別動隊の西村艦隊、志摩艦隊と囀空母起動部隊の小沢艦隊、4つの艦隊で構成されていた。
10月24日 戦艦武蔵沈没(シブヤン海)。
10月25日 神風特別攻撃隊、レイテで初出撃。
11月10日 汪兆銘、名古屋で病死。
11月10日 日本軍、桂林、柳州占領。

11月24日 米軍の新型爆撃機 B-29、マリアナ諸島より東京を初空襲。

12月7日 東南海地震が発生し、家屋倒壊と津波で1223名が死亡。

情報統制によってほとんど報道されない。

12月10日 日本軍、大陸打通作戦を完了。

12月26日 礼号作戦(ミンドロ島沖海戦)

・1945年(昭和20年)

1月6日 - 8月15日 ルソン島の戦い

1月13日 三河地震が発生し、家屋倒壊と津波で2306名が死亡。情報統制によってほとんど報道されない。

1月24日 イギリス海軍、スマトラの製油施設を空襲(メリディアン作戦)。

2月 クリミア半島ヤルタで英米ソ首脳会談(ヤルタ会談)。

2月10日 北号作戦

2月18日 - 3月22日 硫黄島の戦い

3月 イラン・トルコが対日宣戦布告。トルコでは市民が宣戦布告に反対してデモ。

3月3日 米軍、マニラ占領。

3月10日 東京大空襲

3月12日 名古屋大空襲

3月14日 大阪大空襲

3月16日 神戸空襲

3月25日 名古屋大空襲

4月1日 - 6月23日 沖縄戦

4月5日 ソ連、日本に対して翌年期限切れとなる日ソ中立条約を延長しないと通達。

小磯国昭内閣総辞職

4月6日 菊水作戦発令

4月7日 戦艦大和沈没 鈴木貫太郎内閣成立。

4月12日 アメリカ大統領のルーズベルト大統領急逝、後継に副大統領ハリー・S・トルーマン。

4月30日 ドイツ総統ヒトラー自殺。

5月2日 ベルリン防衛軍司令官降伏(ベルリン陥落)。

5月7日 ドイツ大統領カール・デーニッツ無条件降伏を受諾、ナチス・ドイツ滅亡。

5月8日 ドイツ陸海空軍代表がベルリン郊外カールスホルストで降伏文書に調印。

5月16日 ペナン沖海戦

5月17日から6月2日 九州大学生体解剖事件

5月29日 横浜大空襲

5月31日 台北大空襲

6月19日-20日 静岡大空襲

6月26日 国際連合発足(加盟50カ国)。

7月5日 第1次横手空襲

7月7日 千葉空襲(七夕空襲)

7月10日 仙台空襲

7月12日 宇都宮空襲

7月14日-15日 函館空襲

7月14日 北海道空襲

7月14日 釜石艦砲射撃

7月15日 室蘭艦砲射撃
7月15日 小樽空襲
7月16日 アメリカが原子爆弾の実験に成功し、マンハッタン計画完成
7月16日-17日 平塚空襲
7月25日 米国、原爆使用を決定し投下命令を下す。
7月26日 ドイツのポツダムで英米ソ首脳会談、ポツダム宣言発表、日本これを黙殺。
7月28日 米海軍、呉軍港爆撃(呉軍港空襲)
7月28日 青森大空襲。(米軍、青森へ新型焼夷弾を投下)
8月6日 米軍、広島に史上初の原子爆弾投下。
8月8日 日ソ中立条約を破棄し、ソ連対日宣戦布告、満州国と朝鮮半島に侵攻。
(ソ連対日参戦)
8月8日 福山空襲
8月9日 釜石艦砲射撃
8月9日 米軍、長崎に原爆投下。御前会議でポツダム宣言の受諾を決定。
8月9日 大湊湾(大湊町)で海戦(大湊空襲)。事実上最後の海戦となる。
8月10日 第2次横手空襲
8月10日 日本、連合国にポツダム宣言受諾を打電により通告。
8月14日 敗戦の詔が出される。中立国にポツダム宣言受諾を通告。中ソ友好同盟条約締結。深夜-15日未明土崎空襲。
8月15日 日本国民へ玉音放送(終戦の詔)。南方軍これに抗議し戦闘続行。
鈴木貫太郎内閣総辞職。
8月16日 ソ連軍、南樺太に侵攻開始(28日占領)。大本営、停戦命令を出す。
8月17日 東久邇宮稔彦王内閣成立。天皇、停戦の勅旨。連合国の許可を得て皇族をサイゴン・シンガポール・南京・北京・新京に派遣し、勅旨を伝える。
8月18日 インドのチャンドラ・ボース、台湾で飛行機事故死。
8月18日 ソ連軍、千島列島の占守島に侵攻。
8月19日 フィリピン・ルソン島の日本軍部隊、停戦命令を受領。
関東軍とソ連極東軍が停戦交渉開始。
8月20日 樺太で真岡郵便電信局事件が起こる。
8月21日 占守島の日ソ両軍、停戦する。
8月22日 小笠原丸撃沈。
8月25日 ソ連軍、千島列島の松輪島を占領。
8月26日 満州での戦闘が終わる。
8月28日 ソ連軍、千島列島の択捉島を占領。
8月29日 ソ連軍、千島列島のウルップ島を占領。
8月29日 米軍第一陣150名が横浜に上陸。
8月30日 連合軍最高司令官マッカーサー、厚木飛行場に到着。
9月1日 ソ連軍、千島列島の国後島・歯舞群島を占領。
9月2日 降伏文書調印、太平洋戦争(大東亜戦争)終結。
9月3日 ソ連・中国にとっての対日勝利の日。ルソン島の日本軍降伏。
9月5日 ソ連軍、千島列島の色丹島を占領。ソ連軍が北方四島の占領を完了。関東軍首脳部がハバロフスクへ移動、後に57万人がシベリア抑留となる。
9月中旬 中国大陸の支那派遣軍降伏。9月9日、支那派遣軍総司令官岡村寧次が降伏文書に南京で署名した。

10月15日 本土の日本軍、武装解除完了。

[現代]

[昭和時代(戦後年)]

・1946年(昭和21年)

1月1日に天皇が人間宣言。通化事件。食糧メーデー。11月3日、日本国憲法公布。農地改革。公職追放。12月21日、昭和南海地震。

・1947年(昭和22年)

二・一ゼネスト。5月3日、日本国憲法施行。地方自治法成立。皇室経済法施行の公布、旧皇族の11宮家51人が皇籍離脱。伊豆諸島が本土復帰。

・1948年(昭和23年)

昭和電工事件。朝鮮の済州島で大量虐殺(済州島四・三事件)、島民が日本に多数流入。阪神教育事件。福井地震発生。帝銀事件。

・1949年(昭和24年)

ドッジ・ライン実施。下山事件。三鷹事件。松川事件が相次いで発生。韓国から対馬返還要求。湯川秀樹が日本人初のノーベル賞を受賞。

・1950年(昭和25年)

朝鮮戦争勃発。海上保安庁掃海部隊を朝鮮半島近海に派遣する。日本は朝鮮特需により経済復興が加速。警察予備隊(現・陸上自衛隊)発足。

・1951年(昭和26年)

サンフランシスコ講和条約、日本国とアメリカ合衆国との間の安全保障条約調印。

・1952年(昭和27年)

トカラ列島が本土復帰。日米行政協定が締結される。李承晩ラインが引かれる。主権回復。インドと平和回復(後にインドネシア・ビルマも平和条約締結)。

・1953年(昭和28年)

テレビ本放送開始。奄美群島が本土復帰。韓国に竹島が占拠される。

・1954年(昭和29年)

1月2日二重橋事件。3月1日にビキニ環礁で水爆実験が行われ、第五福竜丸の乗組員が被曝。洞爺丸事故。

・1955年(昭和30年)

自由党と日本民主党が合同して自由民主党、右派と左派が合併した日本社会党の成立(55年体制、保守合同・社会党再統一)。神武景気。原子力基本法成立。

・1956年(昭和31年)

原子力委員会設置。日本原子力研究所設置。ソビエト連邦と国交回復、日ソ共同宣言。国際連盟加入。

・1957年(昭和32年)

なべ底不況。科学技術庁設置。五千円紙幣#C号券発行。

・1958年(昭和33年)

岩戸景気。東京タワーが竣工。長嶋茂雄が読売巨人軍へ入団。一万円紙幣#C号券発行。

・1959年(昭和34年)

4月10日に皇太子明仁親王(今上天皇)が正田美智子と結婚(ミッチー・ブーム)。伊勢湾台風発生。新潟日赤センター爆破未遂事件。

・1960年(昭和35年)

2月23日に徳仁親王(のちの皇太子)誕生。6月19日に(新)日米安全保障条約改定発効。安保闘争起こる。

・1961年(昭和36年)

農業基本法制定

・1962年(昭和37年)

オリンピック景気

・1963年(昭和38年)

日本初の原子力発電所、東海発電所稼働。国産初テレビアニメ、鉄腕アトムの放映開始。

・1964年(昭和39年)

名神高速道路・首都高速道路、東海道新幹線開通。10月10日-10月24日、東京オリンピック開催。

・1965年(昭和40年)

日韓基本条約調印。証券不況(構造不況)。

[昭和後期の年表]

・1966年(昭和41年)

日本の総人口が1億人を突破。いざなぎ景気。ビートルズ来日。

・1967年(昭和42年)

初の建国記念日の適用。公害対策基本法公布。四日市ぜんそく裁判が提訴される。

・1968年(昭和43年)

小笠原諸島が本土復帰。三億円事件。東大紛争や日大紛争などの全共闘運動が激化。

・1969年(昭和44年)

サザエさん放映開始。東名高速道路全線開通。

・1970年(昭和45年)

3月14日-9月13日に日本万国博覧会(大阪万博)開催。よど号ハイジャック事件。三島事件。

・1971年(昭和46年)

7月1日に環境庁設置。ニクソン・ショック。

・1972年(昭和47年)

札幌オリンピック開催。あさま山荘事件。山陽新幹線の新大阪駅-岡山駅間が開通。テルアビブ空港乱射事件。沖縄返還。日本列島改造論。

日本国政府と中華人民共和国政府の共同声明(日中共同声明、台湾断交)。

・1973年(昭和48年)

中東戦争による第一次オイルショック。金大中事件。

・1974年(昭和49年)

連続企業爆破事件

・1975年(昭和50年)

3月10日に山陽新幹線の岡山駅-博多駅間が開通。沖縄国際海洋博覧会開催。

・1976年(昭和51年)

ロッキード事件。王貞治がベーブ・ルースの本塁打記録を抜く。

・1977年(昭和52年)

北朝鮮による日本人拉致問題が盛んになる。王貞治#756号本塁打:ハンク・アーロンの本塁打記録を抜き世界一となる。ダッカ日航機ハイジャック事件。

・1978年(昭和53年)

日中平和友好条約調印。成田国際空港開港。第一回隅田川花火大会。

・1979年(昭和54年)

イランイスラム革命による第二次オイルショック。『ドラえもん』(第2期)の放送開始。東京サミット。インベーダーゲームが流行。

・1980年(昭和55年)

ハプニング解散。大平正芳が急死。原宿で竹の子族が出現。

・1981年(昭和56年)

中国残留孤児が初来日する。建築基準法の施行令改正(新しい耐震基準)。神戸ポートアイランド博覧会。

・1982年(昭和57年)

東北新幹線(大宮駅-盛岡駅間)、上越新幹線(大宮駅-新潟駅間)開通。

・1983年(昭和58年)

東京ディズニーランド開園。日本海中部地震発生。おしんブーム。

・1984年(昭和59年)

グリコ・森永事件。高円宮家創設。

・1985年(昭和60年)

東北新幹線と上越新幹線・大宮駅-上野駅間が開通。4月1日、日本電信電話公社・日本専売公社が民営化されて、日本電信電話(NTT)・日本たばこ産業(JT)が発足。

つくば科学博開催。8月12日日本航空123便墜落事故。G5でプラザ合意(円高不況)。

・1986年(昭和61年)

男女雇用機会均等法執行。東京サミット開催。日本社会党の土井たか子が議会政党としては日本初の女性党首に就任。

・1987年(昭和62年)

バブル景気(平成景気)が本格化。国鉄分割民営化で、JRグループが発足。

・1988年(昭和63年)

青函トンネル、瀬戸大橋が開業。リクルート事件が問題化。

・1989年(昭和64年/平成元年)

1月7日に昭和天皇が崩御。1月8日に平成に改元される。

・1995年(平成7年) 阪神・淡路大震災。地下鉄サリン事件。

・1998年(平成10年) 長野オリンピック開催。

・1999年(平成11年) 東海村JCO臨界事故。

・2002年(平成14年) ワールドカップ 日韓大会。

・2011年(平成23年) 東日本大震災、福島第一原子力発電所事故。

日本の歴史 [日本史年表 社会科]は、

クリエイティブ・コモンズ 表示-継承 3.0 非移植 ライセンス (“CC BY-SA”)

GNU フリー文書利用許諾 (“GFDL”) です。

この本は、改変しないのであれば、

自由に配布することができます。